

丹波市中学校駅伝競走大会が行われました。

10月18日(水)

本日は第75回丹波市中学校男子駅伝競走大会・第46回丹波市中学校女子駅伝競走大会が丹波篠山市兵庫県立丹波並木道中央公園周回コースで行われました。本校からは男女1チームが参加しましたが、アップダウンの多い難コースに苦戦しましたが、男子は第3位、女子は18ぶりの優勝という素晴らしい結果でした。本当によく頑張りました。来週に行われる丹波地区中学校駅伝競走大会に向けて(県駅伝)しっかりと調整してください。けがやかぜには要注意です。・・・

～以下は顧問の先生からです～

いよいよ丹波市駅伝です。近年、出場校が減少している中でも、“男女とも出場”という伝統が4年目を迎えました。これは決して当たり前ではなく、順位以上にすばらしいことでもあると思います。駅伝は一般的には“長距離が走るもの”や“しんどくてつらいもの”といった固定観念がありがちですが、先生自身は人生の縮図のようなものであり、すばらしいものだと考えています。今年も多くの挑戦者が互いに切磋琢磨し合い、練習を積み重ねました。10月14日土曜日の練習にはそんな伝統を創り上げた先輩がわざわざ激励に訪れてくれました。その先輩の話の中に卒業したあとも“駅伝をやってよかった”“あの時のしんどさを乗り越えてきたことが自信になった”といった話がありました。今年のメンバーの中にもそんな思いが感じられたらいいなと思います。『青中駅伝部』は走りだけが強いのではなりません。またしっかり技術・メンタルを鍛える練習をして当日をむかえています。また多くの人が応援をしてくださっています。それらのことを誇りと自信に変えて頑張ってください。また当日走る人だけでなく、スーパーサブの選手も含めてチームですので、男女17名が一丸となって襷をつなげましょう。最後に『自分の1秒は、チームの1秒である』ことを忘れず、しんどい時こそ『苦しい時の一歩』をしっかり踏み出していきましょう。



10月17日(火) 全校集会